

この夏

天草の 崎津集落が

世界文化遺産 登録へ

5月4日、世界遺産登録の事前審査を行うイコモスからユネスコに対し、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が世界遺産にふさわしいとの勧告が行われました。

ユネスコはこの勧告を踏まえ、6月24日から7月4日までバーレーンで第42回世界遺産委員会を開催し、最終的な登録の可否を決定します。

天草の崎津集落を含む「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が、イコモスから世界遺産への登録適当との勧告をいただき、大変うれしく思います。

天草の歴史と文化が、世界の宝となることは大変な誇りです。また、「天草」を日本のみならず世界に発信する絶好の機会でもあります。

これからも、地域の皆さまの生活の安心安全を確保しながら、資産の保全と天草の交流人口の拡大・地域活性化に取り組んでまいります。

天草市長 中村 五木